

年 度 評 価 シ ー ト

課名 子ども未来課

施設の名称 清水中央子育て支援センター	指定管理者名 (福)静岡市社会福祉協議会
<p>1 履行状況</p> <p>年間を通して協定書（仕様書）及び事業計画書に従って、適切に履行されている。</p> <p>(1) 維持管理業務</p> <p>施設内の衛生管理・清掃業務や設備の日常点検等、仕様書に沿って適切な施設管理、良好な環境整備が行われている。</p> <p>(2) 施設利用者数</p> <p>【一時・月保育室】</p> <p>年間開設日数 359 日</p> <p>(一時保育) 利用者数 2,143 人（前年度 2,300 人） 利用時間数 14,181 時間（前年度 14,483 時間）</p> <p>(月保育) 利用者数 2,168 人（前年度 2,177 人） 利用時間数 17,809 時間（前年度 17,614 時間）</p> <p>一時保育と月保育を合わせた保育受入れ人数は、4,311 人（前年度 4,477 人）。対前年比では、利用者数（96%）、利用時間（99%）ともに若干減少した。</p> <p>【子育て交流サロン】</p> <p>年間開館日数 294 日</p> <p>年間利用者数は 7,988 人（前年度 8,206 人）、相談件数は 591 件（前年度 679 件）。対前年比では、利用者数（97%）、相談件数（87%）ともに減少した。感染防止対策を徹底し、利用者の安全を配慮した運営がなされており、コロナ禍における利用者の不安に寄り添った相談支援を行い、清水区の子育て支援の中核施設として、継続して安定した運営を行っているといえる。</p> <p>(3) 事業実施状況</p> <p>子育てに関する交流事業、相談事業、情報の収集や提供などについて、事業計画に沿って適切に行われている。子育て支援に関する講座等は魅力ある事業展開がされており、160 回以上（毎日、毎週開催しているものは含まない）もの回数が実施されている。</p> <p>さらに、子育て支援関係者連絡会について、静岡中央子育て支援センターと連携し実施している。</p> <p>主な講座、連携事業は以下のとおり</p> <p>赤ちゃんサロン、リトミック、育児相談、親カフェ、青空サロン、制作等 子育て支援センター職員研修会開催、静岡市子育て支援センター連絡会開催等</p>	

(4) 職員配置状況、職員研修等

仕様書に基づき、最も利用者が多くなる時間帯においては、下記(①～③)の職員を配置している。

- ① 所長 1人 指導員及び保育士等の管理者として、職責を果たせる者
- ② 子育て交流サロン 相当な知識及び経験のある指導員 2人
- ③ 月保育・一時保育 相当な知識及び経験のある保育士 2人 保育士 6人

・交流サロン・・・常勤・パートを含めて3名程度配置。安全で安定した運営を行っている。

・一時保育室・・・固定の預かりではないため日々個別対応が必要となり、配置の調整が難しいが急なシフト変更等にも対応し円滑に運営がなされている。

2 市民(利用者)からの意見・要望の内容とその対応状況の評価(クレーム対応等)

特にクレーム等もなく、日ごろから利用者の声を積極的に取り入れていく運営方法は評価できる点であり、今後も継続されることを期待したい。

3 市民(利用者)へのアンケートや満足度調査の状況評価

【一時保育室】

利用者満足度調査における調査項目のうち「非常に満足・満足」と答えた人の割合は、①利用しやすさ、が96.6%、②受付時の対応、③お迎え時の対応、④子どもの様子、の項目において100%という結果であり、多くの利用者に対し満足のいく質の高いサービスを提供していることがわかる。

【月保育室】

利用者満足度調査における調査項目のうち「非常に満足・満足」と答えた人の割合は、①利用のしやすさ、②受付時の対応、③お迎え時の対応、④子どもの様子、のすべての項目において100%という結果であり、多くの利用者に対し満足度の高いサービスを提供していることがわかる。

【子育て交流サロン】

利用者満足度調査における調査項目のうち、「非常に満足・概ね満足」と答えた人の割合は、①施設の設備、の項目において98%、②おもちゃなどの遊びの環境、の項目において96%、③職員の対応、の項目において100%、④講座・イベントの内容、の項目において87%(12%は講座等に参加していないことによる無回答)という結果であり、多くの利用者に対し満足のいく質の高いサービスを提供していることがわかる。

利用者の自由記述においても、「イベントが多くあり母親も楽しめる」「職員が親切で相談にも親身になってくれるので心強い」「おもちゃがたくさんあり、ほかの子どもとの交流が見える」等好意的な意見が多く、利用しやすい施設運営ができていることが分かる。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務の収支状況については適切な経理状況である。
今後とも効率的な経営に留意した上で、より充実した事業実施のための予算執行を望みたい。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

全体的に良好な子育て支援サービスの提供が行われている。

一時・月保育室、子育て交流サロンともに、利用者数が減少となったものの、実施体制は適切であり、子育て支援にかかる各事業が適正に実施できている。

コロナ対策としては、利用時間や人数の制限、施設内の消毒等を実施し、安心・安全な施設運営が確保されている。コロナ禍前は大人数を集めて行っていた行事等について、中止にするのではなく、少人数の予約制に変更することで密集を避けることができ、丁寧な対応にも繋がっている。状況に応じて事業の実施方法を見直していく等、指定管理者の創意工夫が見られた。

清水中央子育て支援センターは清水区の子育て支援において中核となる施設であることから、今後においても、ニーズを確実にとらえ、さらなる地域との連携事業の展開を期待するとともに、安心安全な保育環境の提供を継続していくことを期待する。

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。